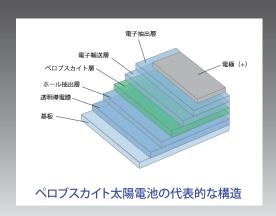
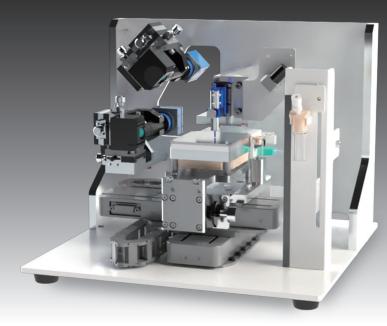


ペロブスカイト太陽電池試作用インクジェット塗布装置



PerovsJet®





特徴

- 1 DMF、NMPなどにも耐性を有する高耐液性ヘッド搭載
- 2 任意の液滴量・印刷解像度設定により膜厚調整が容易
- 3 0.5 cc以下の少量の液材でのサンプル作製実験が可能
- 4 低湿度環境内での実験を想定した専用グローブボックス(オプション)
- 5 2台のカメラで着滴と飛翔液滴を観察可能
- 6 プログラマブルヒーターで塗布・乾燥工程等を制御

用途例

- ペロブスカイト太陽電池の試作
- 有機半導体の試作
- センサーなどの微細デバイス試作
- ナノ金属インクによる回路パターニング
- インクジェット液材料の開発・評価



低粘度から 高粘度まで 0.5~200 mPa·s



飛翔液滴 観察機能付属

※液によって安定吐出しない場合があります ※写真と実際の装置は異なる場合があります ※仕様は予告なしに変更することがあります





ペロブスカイト太陽電池試作用 インクジェット塗布装置 PerovsJet[®] 概仕様



機種名 PerovsJet					
装置構成	本体(XY 2軸ステージ)、電装ユニット(ステージコントローラ、ヘッドコントローラ、制御PC内蔵) モニター、キーボード、マウス				
装置サイズ(本体)	W355×D350×H291[mm] 但し、突起部を除く				
装置重量(本体)	14kg				
搭載ヘッド ※詳細は下段参照	GlassJet 1個				
吐出液滴量	下段の搭載へッド参照 ※ヘッド種類や使用する液種による				
適応粘度範囲	下段の搭載 ヘッド参照 ※ヘッド種類や使用する液種による				
吐出液	DMF、DMSO、NMP、γ -ブチロラクトン、アルコール、水など(主溶媒として)				
分注・パターニング内容	分注、スポッティング、点・線・面のパターニング ビットマップ印刷(オプション)				
分注・パターニング領域	W70×D78[mm] テーブルサイズ:W75XD82[mm]				
搭載可能基板厚み	最大10mm				
ワーク位置合わせ	テーブル観察カメラによる高精度な位置合わせ				
テーブル機能	吸着式加熱テーブル、手動テーブル回転機能(基板アライメント調整)				
テーブル加熱温度	温度制御範囲:室温~105℃ (温度プロファイル制御可能 ※ 別途ヒータコントローラメーカ提供のアプリケーションにて)				
ステージ移動精度 (繰り返し位置決め精度)	±10 μ m以内				
飛翔液滴観察機能	カメラ(モノクロ)、発光部				
電源·消費電力	単相AC100V±10% 600W以下				
使用環境	15~30℃ ~70%RH(結露無きこと)				
オプション	ビットマップ印刷、グローブボックス等				

搭載ヘッド

ヘッド種類		特 徴	ヘッドヒータ	適応粘度[mPa•s]	吐出液滴量[nl/滴]
GlassJet ヘッド	IJHBシリーズ	低粘度、高表面張力液を吐出	無	0.5~10	0.005~1
	IJHDシリーズ	加熱せずに高粘度液を吐出	無	5~40	0.005~1
	IJHEシリーズ	高粘度液を加熱して吐出	有	5~40 (非加熱) 20~200 (加熱)	0.005~1

1024

[※]液種によっては安定吐出できない液があります。

[※]液滴量により適応粘度目安は異なります。

[※]上記仕様は予告なしに変更することがあります。